

市町村：鶴岡市

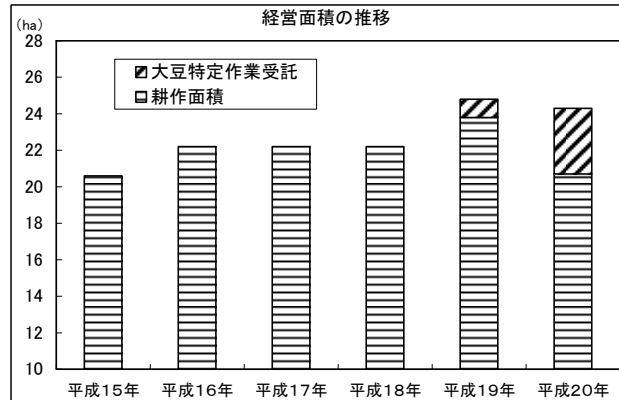
タイトル：「<sup>み</sup>集落、<sup>ん</sup>地域、<sup>な</sup>農業」元氣になれ、みます元氣村の挑戦

～ 集落を超えた地域活動と法人経営の両立を目指して ～

氏名(法人名)：農事組合法人 みます元氣村

## 1 組織の概要

鶴岡市藤島地域の南部に位置する箕升新田集落は平成2年当時農家戸数17戸あったが、年々減少し、平成12年には6戸となった。農業存続に危惧したリーダー的農業者が集落内農業者に働きかけを行い、集落内農業者全員による農事組合法人みます元氣村を、平成15年2月に設立した。さらに、同年12月には県内3番目の特定農業法人となり、集落農業の担い手としてコンセンサスを得ている。



法人設立後は、経営面積の拡大を図り、現在の主な経営内容は水稲+大豆+えだまめ+大豆特定作業受託で、約24haの水田複合経営を実践している。また、販売ルートの開拓や加工品販売等を行い、多角化を図ってきたが、平成19年11月に、販売部門を別会社に分離し、みます元氣村本体は農業生産部門主体とし、一層の経営効率化を図っている。

## 2 活動内容

### (1)水稲全面積を特別栽培で実施

水稲耕地面積は約14haで、消費者ニーズに対応するため、全面積を鶴岡市の認証による特別栽培で実践している。そのうち、90a分は無農薬・無化学肥料で栽培しており、高い栽培技術を持っている。

### (2)集落営農推進にも一役

集落営農の先駆的法人として、視察研修の受入れや、集落営農、法人化研修会の助言者としても活躍している。直接、当法人の助言を受け、農業生産法人を設立した集落営農組織もある。

### (3)集落を超えた地域活動の展開

毎年、地元小学生や中学生等への農作業体験を通し、食農教育を実践している。  
また、自らが主催者となって、地域の担い手農業者や地元食品業者を巻き込み、「食産業活性化研修会」を開催し、食産業連携を呼びかけるなど、集落を超えた活動を展開している。

## 3 今後の発展方向

法人としては、経営環境が厳しくなることを想定し、今後も経営の効率化を図り、経営発展を目指す方針である。また、地域内の若手に働きかけ、後継者育成に力を入れていく。さらには、「食産業活性化研修会」のように、地域的連携を重視した活動も継続し、将来を見据えた発展を模索して行く方針である。